

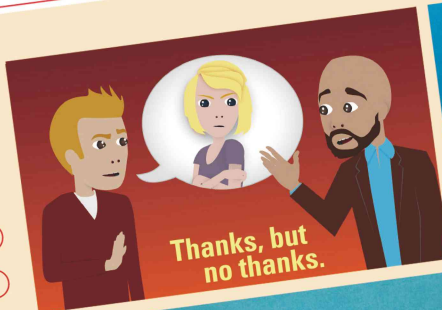
# 英語はもっと フレーズで話そう



MP3  
CD付き

Learning Real English with  PHRASEMIX

PhraseMix.com 編



# 英語はもっと フレーズで話そう

Learning Real English with  PHRASE MIX

PhraseMix.com 編

語研

# はじめに



本書は、外国語として英語を学ぶ人々に役立つ口語英語レッスンを毎日配信しているアメリカの学習サイト **PhraseMix.com** (<http://www.phrasemix.com>) の英文記事を翻訳してまとめたものです。日常会話で必ず役立つ英語フレーズ約 260 とその関連表現を学ぶことができます。収録したフレーズには次のような特長があります。

1. 現代アメリカ生活のさまざまな場面でネイティブスピーカーが実際に使っている表現である。
2. どの表現も短くて覚えやすく（最短 2 語、平均 5.6 語）、日常での使用頻度が高い。
3. 基本的にカジュアルな表現が多く、相手、場面にかかわらず安心して使える。
4. イラストも活用して、使える場面、状況を具体的に説明している。
5. そのまま口に出して覚えて実際に使うことで、語彙の習得と口語文法の学習にもつながる。

本書では約 260 のフレーズと、関連する 490 以上の表現、会話を 1 ページ単位で読みやすくまとめました。フレーズは短いものから順に並んでいます。配列順に学習しても、ランダムに読み進んでも学習効果は変わりません。

また、スピーキングの力を伸ばす前提となるリスニングの学習にも役立つよう、すべてのフレーズ、表現、会話を個別音声ファイルで収録した **MP3 CD** を添付しました。こちらも本書と同様に、ファイル番号順、ランダムどちらの方法でも再生できて記憶の定着強化が図れます。

本書のために英文記事の翻訳・編集にご協力いただいた **PhraseMix.com** チームのみなさんに心からのお礼を申し上げます。

2015 年 8 月

# 目次



はじめに .....	3
英語はもっとフレーズで話そう アロン・ナイト (Aaron Knight : PhraseMix.com 運営者) .....	18

## PHRASEMIX STEP 1

---

001 After you. お先にどうぞ。 🎧 001-002 .....	24
002 All done? 終わった? 🎧 003 .....	25
003 Bless you. お大事に。 🎧 004-005 .....	26
004 Got it. わかりました。 🎧 006-008 .....	27
005 How lovely! わあ、すてき! 🎧 009-012 .....	28
006 It's occupied. 使用中です。 🎧 013-015 .....	29
007 Just kidding! 冗談よ! 🎧 016-017 .....	30
008 No exceptions. 例外は認めません。 🎧 018-020 .....	31
009 No way! まさか! 🎧 021-023 .....	32
010 That's cool. そうなんですネ。 🎧 024-025 .....	33
011 Do you mind? やめてくれない? 🎧 026-027 .....	34
012 Don't tempt me. 誘惑しないで。 🎧 028-029 .....	35
013 Go right ahead. どうぞ。 🎧 030-031 .....	36
014 How'd it go? うまく行った? 🎧 032-033 .....	37
015 I guess so. そうしてもいいよ。/そうしょうか。 🎧 034-036 .....	38
016 I'm on it. すぐにやります。/すぐに対処します。 🎧 037-038 .....	39
017 I've got it. ここは任せて。 🎧 039-041 .....	40
018 It's all yours. どうぞ。 🎧 042-044 .....	41
019 It's your call. 決めるのはきみだよ。 🎧 045-046 .....	42
020 Not at all. かまいませんよ。 🎧 047-049 .....	43
021 Nothing in particular. 特にありません。 🎧 050-053 .....	44
022 So, any ideas? というわけで、何か考えはありますか。 🎧 054-057 .....	45
023 Sure. What's up? いいですよ、どうしました? 🎧 058-059 .....	46

024	There you go.	はい, どうぞ。	🔊 060-061	47
025	What was that?	なんて言ったの?	🔊 062-063	48
026	What's your problem?	何が問題なの?	🔊 064	49
027	Wow, good catch.	うわっ, よく見つけてくれたわ。	🔊 065-066	50
028	You're soaking wet!	あなた, ずぶぬれじゃない!	🔊 067-069	51

## PHRASEMIX STEP 2

---

029	Absolutely. I'd love to.	もちろん. 喜んで。	🔊 070-072	54
030	Better safe than sorry.	用心するに越したことはない。	🔊 073-075	55
031	Can I help you?	どうしましたか。/何か手伝いましょうか。	🔊 076-077	56
032	Does that make sense?	理解してもらえましたか。	🔊 078-080	57
033	Does that sound good?	そんなところでよろしいですか。	🔊 081-084	58
034	Easier said than done.	口で言うのは簡単だけど。	🔊 085-086	59
035	Have a good one!	よい週末を!	🔊 087-088	60
036	I don't blame you.	無理もないね。	🔊 089-091	61
037	I don't get it.	意味がわからない。	🔊 092	62
038	I highly recommend it.	とてもお勧めです。	🔊 093-095	63
039	I should get going.	そろそろ失礼しないと。	🔊 096-097	64
040	I was pleasantly surprised.	意外によかったので驚いた。	🔊 098-099	65
041	I'm starving! Let's eat.	お腹がぺこぺこ! さあ, 食べよう。	🔊 100-101	66
042	I'm up for anything.	何でも賛成するよ。	🔊 102-104	67
043	Is this seat taken?	この席はあいていますか。	🔊 105-107	68
044	It sounds vaguely familiar.	なんとなく聞き覚えがある。	🔊 108-109	69
045	It was pretty uneventful.	いつもと変わらない一日だった。	🔊 110-112	70
046	It's a long story.	話せば長くなります。	🔊 113-115	71
047	It's kind of hit-or-miss.	ちょっと当たりはずれがあるね。	🔊 116-118	72
048	It's up to you.	任せます。	🔊 119-121	73
049	Man! You're on fire!	うわあ! 絶好調だね!	🔊 122-125	74
050	Mmm! This is terrific!	うん! すばらしい!	🔊 126-129	75

051	No, I mean it. いや, 本気で言ってるんだけど。 ㊦ 130-132	76
052	No, I'm good, thanks. いえ, 結構です。ありがとう。 ㊦ 133-135	77
053	Oh, my leg's asleep. ああ, 脚がしびれてしまった。 ㊦ 136-139	78
054	Oh, that's too bad. ああ, 残念。 ㊦ 140-142	79
055	Oh, you shouldn't have. わあ, 気持ちだけで十分なのに。 ㊦ 143-144	80
056	Right back at you. そちらもね。 ㊦ 145-146	81
057	Sorry, I got sidetracked. すみません, うっかり忘れていました。 ㊦ 147-150	82
058	Sure, take your time. もちろん, ゆっくりどうぞ。 ㊦ 151-152	83
059	Thanks, but no thanks. 気持ちだけありがたくいただくよ。 ㊦ 153	84
060	That's a real letdown. ほんとにがっかり。 ㊦ 154-157	85
061	That's not half bad! かなりいいです! ㊦ 158-159	86
062	That's not my problem. それは私には関係ありません。 ㊦ 160-162	87
063	That's not necessarily true. 必ずしもそうとは言えない。 ㊦ 163-165	88
064	Well, hang in there. まあ, がんばって。 ㊦ 166-168	89
065	Well, you never know. まあ, 何が起きるかわからないし。 ㊦ 169-171	90
066	When are you due? 出産予定日はいつ? ㊦ 172-174	91
067	When is it again? いつでしたっけ? ㊦ 175-178	92
068	Wow, that's really impressive. わあ, それはすごいですね。 ㊦ 179-181	93
069	You owe me one. 借りは返してもらいます。 ㊦ 182-184	94
070	You totally called it. 予想どおりだったね。 ㊦ 185-186	95
071	You're such a tease! 意地悪なんだから! ㊦ 187	96

### PHRASEMIX STEP 3

---

072	Are you getting any reception? 電波, 入ってる? ㊦ 188-190	98
073	Aw, you're just saying that. いやあ, 心にもないことを言うね。 ㊦ 191-193	99
074	Better than nothing, I guess. まあ, 何も無いよりましかな。 ㊦ 194-196	100

075	Can you refresh my memory? 思い出させてくれる? ㊦ 197-199	101
076	Hey, guys. How's it going? やあ、みんな、調子はどう? ㊦ 200-202	102
077	Hmm. That's a good question. うーん。よい質問ですね。 ㊦ 203-205	103
078	I get distracted so easily. 私はすぐに気が散ってしまいます。 ㊦ 206-208	104
079	I hate when that happens. そういうのっていやだよ。 ㊦ 209-211	105
080	I take it you disagree. 賛成できないようです。 ㊦ 212-214	106
081	I think I blew it. 失敗したと思う。 ㊦ 215-217	107
082	I'm keeping my options open. 選択の余地を残しています。／まだ決めていません。 ㊦ 218-219	108
083	I'm not seeing any results. 結果が見えない。 ㊦ 220-221	109
084	I'm on my own tonight. 今夜は自由の身なんだ。 ㊦ 222-224	110
085	I'm open to other suggestions. ほかの提案も考えてみます。 ㊦ 225-227	111
086	I'm sorry, you're breaking up. すみません、声が途切れてよく聞こえません。 ㊦ 228-230	112
087	I'm staying out of it. 口は出さないから。 ㊦ 231-232	113
088	I'm still on the fence. まだ決めかねています。 ㊦ 233-234	114
089	Is this place any good? この店はいい感じ? ㊦ 235-238	115
090	It doesn't hurt to ask. 聞いてみても損はないでしょ。 ㊦ 239-241	116
091	It's a lot of fun. すごく楽しいですよ。 ㊦ 242-245	117
092	It's more or less done. ほとんど終わりました。 ㊦ 246-248	118
093	It's running out of juice. バッテリーがなくなってきた。 ㊦ 249-252	119
094	Let's definitely keep in touch. ぜひ連絡を取り合いましょう。 ㊦ 253-255	120
095	Let's not jump to conclusions. 結論を急がないようにしましょう。 ㊦ 256-257	121
096	Let's talk about that offline. その件についてはあとで個別に話しましょう。 ㊦ 258-259	122
097	Man, I am so exhausted! いやあ、くたくただよ! ㊦ 260-262	123

098	My glasses are fogging up. メガネがくもってよく見えない。 ㊦ 263-264	124
099	No, it's just a scratch. いや、ほんのかすり傷です。 ㊦ 265-268	125
100	Not that I know of. なかったと思うけど。 ㊦ 269-271	126
101	Oh, my gosh! I'm speechless. うわあ、何と言ったらいいか。 ㊦ 272-274	127
102	Oh, wow. That sounds fascinating. うわあ、それはすごい。 ㊦ 275-277	128
103	OK. Sorry to bother you. わかりました。おじゃましました。 ㊦ 278-280	129
104	OK. Well, I'll take it. では、これをもらいます。 ㊦ 281-282	130
105	She'll be with you shortly. 彼女はすぐにまいります。 ㊦ 283-285	131
106	Sorry to keep you waiting. お待たせしました。 ㊦ 286-288	132
107	Sure, I'd be glad to. いいですとも、喜んで。 ㊦ 289-291	133
108	That sounds like a blast! すごく楽しそうだね！ ㊦ 292-294	134
109	Those were the days, huh? なつかしいよね。 ㊦ 295-297	135
110	What do I owe you? いくら？ ㊦ 298-300	136
111	What's this world coming to? 世の中どうなってるの。 ㊦ 301	137
112	Where'd you get it done? どこでやってもらったの？ ㊦ 302-305	138
113	Yeah, good luck with that. うまくいくわけがないのに。 ㊦ 306-308	139
114	You made these from scratch? 最初から全部自分で作ったの？ ㊦ 309-310	140
115	Your mind's always on food. いつも食べ物のことばかり考えているんだから。 ㊦ 311-315	141

## PHRASEMIX STEP 4

---

116	Actually, now's not a good time. 実は今はちょっとまずいんだ。 ㊦ 316-318	144
117	All right, let's get to work. さあ、仕事にとりかかろう。 ㊦ 319-322	145
118	Because I said so; that's why. 言われたとおりにしなさい。 ㊦ 323-325	146



119	But I've managed to do OK.		
	でも、まあなんとかやっています。	🔊 326-328	147
120	Did you have a rough day? たいへんな一日だったの?	🔊 329-331	148
121	Do you have allergies or something?		
	花粉症か何かなの?	🔊 332-335	149
122	Guys, let's call it a day.		
	みんな、今日はここで切り上げよう。	🔊 336-337	150
123	Here, let me take a look. どれ、ちょっと見せて。	🔊 338-340	151
124	Hopefully, it won't come to that.		
	そうならないといいけどね。	🔊 341-343	152
125	I can assist you with that.		
	お手伝いしましょう。／おうかがいします。	🔊 344-346	153
126	I can definitely relate to that.		
	その気持ち、すごくわかるよ。	🔊 347-350	154
127	I don't have one on me.		
	持ち合わせていません。／いま手元にありません。	🔊 351-352	155
128	I think I get the gist. ポイントは理解したと思います。	🔊 353-355	156
129	I went straight home after work.		
	仕事のあとはまっすぐ帰宅しました。	🔊 356-359	157
130	I wish it would stop raining. 雨がやめばいいのに。	🔊 360-363	158
131	I wish you'd told me sooner.		
	もっと早く伝えてくれたらよかったのに。	🔊 364-367	159
132	I wouldn't mind seeing her again.		
	彼女とならまた会ってデートしてもいいかな。	🔊 368-369	160
133	I'll be there bright and early. 早めに行きます。	🔊 370-372	161
134	I'm sorry to see him go. 彼がいなくなるのは残念です。	🔊 373-375	162
135	It depends. What are you making?		
	ものによるけど。何をを作るの?	🔊 376-378	163
136	It happens. Don't worry about it.		
	そんなこともあるから。心配しないで。	🔊 379-381	164
137	It hasn't really sunk in yet. まだ実感がわかない。	🔊 382-384	165
138	It took a lot of patience. かなりの忍耐が必要だった。	🔊 385-388	166

139	It's such a waste of time. まったく時間のむだだよ。 ㊦) 389-390	167
140	Jeez. It was an honest mistake. もうっ。ただのうっかりミスだったのに。 ㊦) 391-392	168
141	Just give it to me straight. はっきり言って。 ㊦) 393-396	169
142	Let me know if that works. それで問題ないか教えてください。 ㊦) 397-400	170
143	Let's just not bother cooking tonight. 今夜はわざわざ料理するのはやめよう。 ㊦) 401-403	171
144	Life's not all fun and games. 人生楽しいことばかりじゃないから。 ㊦) 404-406	172
145	No way! Get out of here! まさか! うそでしょ! ㊦) 407-408	173
146	Oh, it totally slipped my mind. うわっ、まるで忘れてた。 ㊦) 409-410	174
147	Oh, wow, that sounds really interesting. わあ、それはすごくおもしろそうですね。 ㊦) 411-413	175
148	OK, I think that's about it. はい、以上ですべてだと思えます。 ㊦) 414-417	176
149	OK, well, I'll let you go. うん、じゃあ、電話を切るね。 ㊦) 418-419	177
150	OK. Let's go with that then. はい。では、それでいきましょう。 ㊦) 420-423	178
151	Please! You've got to help me! お願い! 助けて! ㊦) 424-426	179
152	She got tied up at work. 彼女、仕事で手が離せなくなったんだ。 ㊦) 427-430	180
153	She insisted that I take it. どうしても持っていけて彼女が言うの。 ㊦) 431-433	181
154	So, do we have an agreement? じゃあ、お互いに合意ってことでいいね。 ㊦) 434-436	182
155	Sure, I'll take whatever you have. ええ、あるもので結構です。 ㊦) 437-439	183
156	Thanks, that's really sweet of you. ありがとう、どうぞご親切に。 ㊦) 440-441	184

157	That's a great look on you. とても似合いますよ。 ㊦ 442-445	185
158	There's so much to do there. 楽しむことがたくさんあります。 ㊦ 446-448	186
159	Think of this as an opportunity. これもチャンスと考えてごらん。 ㊦ 449-451	187
160	This one really speaks to me. これ、心に迫ってくる。 ㊦ 452-454	188
161	This place is a complete ripoff. この店、完全なぼったくりだ。 ㊦ 455-458	189
162	Try to get in around nine. 9時前後に出社するようにしてください。 ㊦ 459-463	190
163	We might as well stock up. この際だから買い置きしてもいいね。 ㊦ 464-467	191
164	Well, it's the thought that counts. まあ、大切なのは気持ちだから。 ㊦ 468	192
165	What do you have to lose? 失うものはないでしょ。/だめもとでしょ。 ㊦ 469-470	193
166	What else can go wrong today? 今日はほかにどんな悪いことがあるっていうわけ? ㊦ 471-474	194
167	What prompted you to contact me? 何がきっかけで連絡をくれたの? ㊦ 475-476	195
168	What was I looking for again? 何を探していたんだっけ? ㊦ 477-480	196
169	What's the deal with this soup? このスープ、どうなってるの? ㊦ 481-484	197
170	Where do you stand on this? この問題についてあなたの立場は? ㊦ 485-488	198
171	Yeah, I actually did it myself. うん、実は自分でやったんだ。 ㊦ 489-491	199
172	You have quite an impressive background. すばらしい経歴をお持ちですね。 ㊦ 492-494	200
173	You've got to be kidding me! まさか、冗談でしょ! ㊦ 495-496	201

## PHRASEMIX STEP 5

---

174	At first I was in total shock.	
	最初はね、もう、ただショックで。 ㊦ 497-499	204
175	Can I get a sip of that?	
	ひと口だけ飲ませてくれる? ㊦ 500-503	205
176	Can I get you something to drink?	
	何か飲み物はいかがですか。 ㊦ 504-506	206
177	Can you fit me in this afternoon?	
	今日の午後に予約を入れてもらえますか。 ㊦ 507-510	207
178	Can you squeeze one more in there?	
	もうひとつ入る? ㊦ 511-514	208
179	Come on, stay for one more round.	
	いいじゃない、もう一杯付き合って。 ㊦ 515-517	209
180	Do you want me to take over? 代わりましょうか。	㊦ 518-520 210
181	Don't you think you're rushing into things?	
	先を急ぎすぎていると思わない? ㊦ 521-524	211
182	Excuse me. Can I slide past you?	
	すみません。ちょっと前を通してもらえますか。 ㊦ 525-527	212
183	He's an old childhood friend of mine.	
	彼は幼なじみなんだ。 ㊦ 528-529	213
184	Hold on. Just hear me out first.	
	ちょっと待って。まずは最後まで話を聞いてください。 ㊦ 530-533	214
185	Honestly, I don't regret quitting at all.	
	正直言って、辞めたことに後悔はないから。 ㊦ 534-536	215
186	Honestly, I feel more relieved than anything.	
	ほっとしたというのが正直なところです。 ㊦ 537-539	216
187	How did you find out about this?	
	この件はどうやって知ったのですか。 ㊦ 540-542	217
188	How do you like it so far? 今のところはどうですか。	㊦ 543-546 218
189	How'd you manage to pull that off?	
	いったいどうやって手に入れたの? ㊦ 547-548	219

190	Hurry up and make up your mind.	
	さっさと決めなさい。 🗣️ 549-551 .....	220
191	I can barely hold my eyes open.	
	目を開けているのがやっつです。 🗣️ 552-555 .....	221
192	I can definitely tell you're getting better.	
	大丈夫、絶対に上達してるから。 🗣️ 556-558 .....	222
193	I don't want to burn any bridges.	
	縁を切りたくはありません。 🗣️ 559-560 .....	223
194	I doubt I'll get much for it. 高く売れるとは思わない。	🗣️ 561-564 .....
		224
195	I feel like I've hit a plateau. 伸び悩んでいる気がする。	🗣️ 565-567 .....
		225
196	I hope we can still be friends.	
	この先も友人でいられるといいけど。 🗣️ 568-569 .....	226
197	I need someone I can count on.	
	頼れる人を求めています。 🗣️ 570-572 .....	227
198	I say we give it a try. 試してみましょう。	🗣️ 573-576 .....
		228
199	I see some potential in this idea.	
	この考えには可能性を感じます。 🗣️ 577-580 .....	229
200	I was tossing and turning all night.	
	朝まで寝つけなかった。 🗣️ 581-582 .....	230
201	I would lean toward staying in Spain.	
	スペインで過ごすほうに気持ちが傾くかな。 🗣️ 583-585 .....	231
202	I'll just be glad when it's over.	
	これが終わればうれしいだろうな。 🗣️ 586-589 .....	232
203	I'll keep an eye out for it.	
	その荷物のこと、気にかけておきます。 🗣️ 590-592 .....	233
204	I'm finally making a go of it. いよいよ勝負に出るよ。	🗣️ 593-596 .....
		234
205	I'm in the mood for something light.	
	何か軽いものにしたいな。 🗣️ 597-598 .....	235
206	I'm not sure that's a good idea. その考えはどうか。	🗣️ 599-601 ...
		236
207	I'm sorry, I can't go into that.	
	申し訳ないけれど、それについては話せないんだ。 🗣️ 602-604 .....	237

208	I'm sure it'll pick back up soon. すぐまた忙しくなると思う。 ㊦ 605-608	238
209	I'm trying to cut down on caffeine. カフェインを控えています。 ㊦ 609-611	239
210	I've come a long way since then. あのころと比べてずいぶん上達したな。 ㊦ 612-614	240
211	I've got to get my own place. ひとり暮らししないと。 ㊦ 615-618	241
212	It kind of took me by surprise. まさかという感じで驚きました。 ㊦ 619-620	242
213	It's a good value for the price. お買い得です。 ㊦ 621-624	243
214	It's just been one of those days. 何をやってもうまくいかない一日だ。 ㊦ 625-627	244
215	It's not bad for what it is. 悪くないよ、それなりにね。 ㊦ 628-631	245
216	Let me get straight to the point. このまま本題に入ります。 ㊦ 632-634	246
217	Nah, she's way out of my league. いやあ、彼女はぼくには高根の花だよ。 ㊦ 635-636	247
218	No way. You don't stand a chance. 無理だね。きみに勝ち目はないよ。 ㊦ 637-639	248
219	No, I couldn't possibly. I'm so stuffed. いえ、これ以上はとて無理です。満腹です。 ㊦ 640-641	249
220	No. I'm sorry, but this is unacceptable. だめです。申し訳ないですが、受け入れられません。 ㊦ 642-644	250
221	Oh, those make you look so intellectual. おお、すごくインテリに見えるね。 ㊦ 645-647	251
222	Rina, let me call you right back. リナ、すぐにかかけ直すから。 ㊦ 648-649	252
223	Thank you SO much! You're the greatest! ありがとう！あなたって最高！ ㊦ 650-651	253
224	That sounds like a recipe for disaster. なんだかたいへんなことになりそう。 ㊦ 652-654	254

225	That world seems so foreign to me. その分野は、ぼくにはまるで縁がなさそうだ。 ㊦ 655-657	255
226	That's unlike him. He's usually so clean-cut. 彼らしくないわね。普段は身ぎれいな人なのに。 ㊦ 658-659	256
227	Try not to draw attention to yourself. 目立たないようにして。 ㊦ 660-661	257
228	Valerie's really on a rampage today, huh? バレリーは今日はすごい荒れようだね。 ㊦ 662-664	258
229	We have it so easy these days. 私たち（の世代）は楽しんでるね。 ㊦ 665-666	259
230	We're down to only three people now. 残っているのは3人だけです。 ㊦ 667-670	260
231	We're very pleased with the initial results. 初期の成果に満足しています。 ㊦ 671-674	261
232	Well, it's nice to have you back. ああ、戻ってきてくれてうれしいよ。 ㊦ 675-677	262
233	What's it like living in New York? ニューヨーク生活はどんな感じですか。 ㊦ 678-682	263
234	What's the point of this meeting anyway? この会議をやっていったい何になるんだろう？ ㊦ 683-686	264
235	Why on earth would I do that? いったいなぜ私がそんなことをするというの？ ㊦ 687-689	265
236	Would you mind forwarding me his reply? 彼の返事を転送してもらえますか。 ㊦ 690-691	266
237	Wow, is that old place still around? わあ、あの店、まだやってるの？ ㊦ 692-694	267
238	You had me there for a second. 一瞬だまされたよ。 ㊦ 695-696	268
239	You know, nothing really comes to mind. うーん、何も思い浮かばないな。 ㊦ 697-699	269
240	You've got a lot going for you. あなたには長所がたくさんあるでしょ。 ㊦ 700-701	270

## PHRASEMIX STEP 6

---

- 241 Are you sure you've really thought this through?  
よく考えた末の結論なの? ㊦ 702-704 .....272
- 242 Can you at least give me a ballpark?  
概算だけでも見積もってもらえますか。 ㊦ 705-707 .....273
- 243 Can't you make an exception just this once?  
今回だけ例外にしてもらえませんか。 ㊦ 708-709 .....274
- 244 Come on. I didn't mean it that way.  
違うよ、そんなつもりじゃなかったんだ。 ㊦ 710-712 .....275
- 245 I could really use a cup of coffee.  
コーヒーが飲めればありがたいけど。 ㊦ 713-715 .....276
- 246 I was just about to go into that.  
今から説明するところでした。 ㊦ 716-718 .....277
- 247 It's been one thing after another all day.  
次から次へとあわただしい一日だ。 ㊦ 719-720 .....278
- 248 Just because you can doesn't mean you should.  
できるからといって、そうすべきだということにはならない。 ㊦ 721-722 .....279
- 249 No, I packed my lunch today. Thanks, though.  
いえ、今日はお弁当を持ってきたから。でも、ありがとう。 ㊦ 723-725 .....280
- 250 No, I'm good. I had a late lunch.  
いや、ぼくはいいや。昼食が遅かったから。 ㊦ 726-727 .....281
- 251 Take a few days to think it over.  
二、三日よく考えてみて。 ㊦ 728-730 .....282
- 252 This is going to be so much fun!  
すごく楽しくなりそう! ㊦ 731 .....283
- 253 What can I say? It's a guilty pleasure.  
なんて言えればいいのかな。わかってるけどやめられない、かな。 ㊦ 732-734 ...284
- 254 You know, I'd love to, but I can't.  
そうね、そうしたいけど無理かな。 ㊦ 735-736 .....285
- 255 All right, well, I guess I should be going.  
さて、そろそろ行かなくちゃ。 ㊦ 737-739 .....286



256	Great job today, guys. Keep up the good work. みんな、今日はよくやったね。この調子でいこう。 ㊦ 740-742	287
257	I can't control myself when it comes to chocolate. チョコレートとなると我慢ができなくて。 ㊦ 743-746	288
258	I'd love to hear what you think of it. それについての意見をぜひ聞かせてください。 ㊦ 747-749	289
259	Let me tell you a bit about my background. 簡単に自己紹介いたします。 ㊦ 750	290
260	Oh, I'm so sorry. Thank you for reminding me. ああ、申し訳ない。思い出させてくれてありがとう。 ㊦ 751-752	291
261	Thanks for coming. Let's go ahead and get started. 出席してくれてありがとう。では始めましょう。 ㊦ 753-756	292
262	This was literally the best meal I've ever had. こんなにおいしい食事をいただいたのは初めてです。 ㊦ 757-759	293
263	Would you mind covering for me while I'm out? 私が休む間の仕事をお願いできますか。 ㊦ 760-762	294
INDEX 索引		296

【装丁】 山田英春

【CD 録音】 英語教育協議会 (ELEC) 録音事業部

【CD ナレーション】 Jack Merluzzi / Carolyn Miller

# 英語はもっとフレーズで話そう

アーロン・ナイト (Aaron Knight : PhraseMix.com 運営者)

## ほんとうに使える英語を学ぼう

英語を学ぶ本は数多くありますが、読み始めてみると思っていた以上に説明が難しかったり、紹介されている表現が堅苦しい感じで、途中でギブアップしたという経験はありませんか。

あるいは、試験勉強で黙々と単語リストを暗記したときのことを思い出してみてください。せっかく時間をかけて覚えたのに、試験が終わったらすっかり忘れてしまったという苦い経験をした人もたくさんいるでしょう。

ほんとうに英語を使えるようになる、そして話せるようになるためには、みなさんがこれまで続けてきたような学習法は、実は遠まわりかもしれません。PHRASEMIXでは、もっとシンプルで、無理なく英語が話せるようになる方法を提案します。

## これまでの学習法を見直そう

### 1. 文法の勉強はあとにしよう

みなさんは英語の授業で文法を優先して勉強してきたでしょう。でも、文法を覚えたからといって英語を話せるようになるわけではありません。

英語に限らず、文法では単語と単語をどう組み合わせるか、そして複数の単語を組み合わせるフレーズをつくり、文をつくるための一般的な規則を学びます。しかし、その規則だけでもかなりの数になりますし、規則では説明しきれない例外的なフレーズ、文も多く存在します。

仮に文法を頭では理解できたとしても、コミュニケーションのためにそれを実際に使うことは簡単ではありません。会話は、相手の話を聞いてそれに答えるというキャッチボールの繰り返しです。そこには、教科書にあった文法説明を思い出さず時間的な余裕はありません。頭の中で考えなくても反射的にフレーズが口をついて出てくるようになることが大切なのです。

## 2. 単語の勉強もあとにしよう

文法と並んで英語の学習で重視されているのが単語を学ぶことです。みなさんも単語リストを作り、単語ひとつひとつを日本語に訳して覚えてきたと思います。

確かに単語の学習は大切ですが、このような学習法には問題があります。単語ひとつひとつ、たとえば名詞 **pleasure**（喜び）、動詞 **work**（働く）、形容詞 **real**（まったくの）を個別に覚えたとしても、**a real pleasure to work with**（いっしょにとても楽しく働けること）のようにフレーズとして使う機会がなければ、そのうち忘れてしまいます。

頭の中の引き出しに単語を1語ずつバラバラに保存したのでは、実際にそれらの単語を会話で使おうというときに1語ずつ記憶の中の引き出しを探す必要があります。実際の会話でそれは時間的に不可能です。ある単語をどの単語といっしょに使うかという知識が会話では必要とされるのです。

### フレーズの学習に集中しよう

では、文法も単語もあとにして、何から学習するかというと、それはフレーズです。

#### 1. フレーズなら単語と文法も同時に学べる

PHRASEMIX が提案する新しい学習法はフレーズを集中的に学ぶことです。ここで言う「フレーズ」とは、複数の単語を組み合わせる具体的な意味を持つ語句です。たとえば次のように分類できます。

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. <b>フレーズ文</b>      | Go right ahead.（遠慮なくどうぞ）など |
| 2. <b>句動詞</b>        | give up on ...（～を見限る）など    |
| 3. <b>冠詞＋形容詞＋名詞</b>  | a sunny day（晴れた日）など        |
| 4. <b>動詞＋名詞（目的語）</b> | send an email（メールを送る）など    |

フレーズには複数の単語だけでなく、それらを正しく組み合わせるための文法の規則も含まれています。ですから、フレーズを覚えることで、単語の意味を学ぶだけでなく、それらの単語がどのような規則に従って組み合わせられるのかを学ぶことができます。まさに一石二鳥です。

みなさんの頭の引き出しの中には、すでに多くの単語が1語ずつバラバラに保存

されているはずで、それらを組み合わせて、フレーズの形で覚えなおしましょう。そうすれば、実際の会話の場面で、どの単語を次に話すべきかなどと深く考えなくても、反射的にフレーズが口について出てくるようになります。

## 2. フレーズは具体的な場面を設定して学ぼう

英語を学ぶみなさんにとって最終的なゴールは、さまざまな場面で英語を使ってコミュニケーションができるようになることでしょう。たとえば、レストランで注文する、デートに誘う、顧客からのメールに返信するなど、英語を使う場面は人によってさまざまです。したがって、フレーズを覚えるだけでなく、どのような場面や状況でどのフレーズを使うのが適切かという「フレーズの使い方」についても学ぶ必要があります。フレーズと具体的な場面、状況を関連づけることでフレーズは確実に覚えやすくなります。

みなさんが海外で生活し、英語環境の中で毎日過ごしていれば、場面、状況とそこで使われるフレーズについての知識は自然と身につくはずで、たとえば、コーヒーショップで **a shot of espresso** (1杯のエスプレッソ) というフレーズを耳にしたとします。その場で意味がわからなくても、それがコーヒーに関連するフレーズだということには気づくでしょう。

本書では、学習するすべてのフレーズについて、それが使われる日常生活での具体的な場面、状況をわかりやすく説明しています。各ページは、場面、状況の説明から始まり、その中でみなさんが話したり、聞いたりするはずのフレーズについて学びます。このプロセスにより、フレーズを頭で理解するだけでなく、感覚的に理解できるはずで、

## 3. センテンスをまる覚えしよう

本書に収録した見出し表現は、さまざまなフレーズを短くて覚えやすいセンテンスにまとめたものです。できるだけそのまま覚えましょう。そのためには、本書を見なくても自然と話せるまで何度も繰り返し声に出して練習することです。センテンスごと覚えてしまうことで実際に使えるようになります。結果として、英語をもっとスムーズに話せるようになります。

### 本書のベストな使い方

まず最初に、毎日少なくとも **10 分間** は英語の学習に時間をとるようにします。今日から始めてください。

1. 場面、状況についての説明を読みます。そして、見出しのセンテンスが使われる具体的な場面、状況にいる自分の姿を想像してください。想像力を膨らませて、できるだけ明確な場面、状況を思い描けば、センテンスを無理なく覚えることができます。
2. 次に、センテンスを声に出して読んでください。付属 CD に収録されている MP3 音声ファイルを聞いてリピートすると、さらに効果的です。
3. センテンスをまる覚えします。そのためには、何度も何度も繰り返し声に出して読む必要があります。ある程度覚えたら、本書を閉じて、覚えた内容をリピートしてみます。そして、本書を見ながら、全部覚えているかどうかを確認してください。
4. センテンスを覚えたら、次に、センテンスに含まれている各フレーズについての解説を読みます。解説では、各フレーズがどの程度フォーマルか、あるいはカジュアルか、ほかにどのような場面、状況でそのフレーズを使えるかなどの情報を豊富に収録しています。

毎日「英語時間」を開始するとき、前日に学んだ内容の復習から始めることがいちばん効果的です。きのう、おととい、さらにその前日に覚えたセンテンスをリピートできるかどうか試してみてください。

### 英語はとにかく使ってみよう

本書は、みなさんが英語を話せるようになるきっかけとして十分な学習書です。しかし、自然な英語を過不足なく話せるようになるためには、毎日の生活で実際に英語を聞いたり話したりする時間をできるだけ増やす必要があります。

勉強以外の目的で実際に英語を使う機会をつくって活用しましょう。映画、ビデオを観たり、アメリカのニュースサイトでおもしろそうな記事を読んだり、英語を話す人に自分のほうからあいさつしたり、英語を使って自分自身が楽しめることにトライしましょう。そして、本書で覚えたフレーズを使える場面に自分のほうから出会うようにして、ぜひ実際に使ってください。それが英語を話せるようになるいちばんの近道です！



# PHRASEMIX | **STEP 1**

A series of horizontal dotted lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice or notes.

001



001

# After you.

お先にどうぞ。

Learn it!



ドアを押してビルの中に入りかけたところで、すぐ後ろに人がいることに気づきました。ドアを開けたまま、その人に先に入るように勧めてこう言います。

***After you.***

お先にどうぞ。

Understand it!



## After you.

お先にどうぞ。

人に先を譲るときのていねいなフレーズです。あとから来た人に先に入ってもらうためにドアを開けて押さえているとき、あるいは列に並んでいてほかの人に先を譲るときに使います。**After you.** のように **you** にストレスを置きます。

お互いに譲り合ったりすると、こんな会話になることもあります。



002

A: ***After you.***

B: No, ***after you.***

A: お先にどうぞ。

B: いいえ、どうぞお先に。

002



003

# All done?

終わった？

Learn it!



幼い子どもと2人だけのランチタイムです。子どもは食べ終わったようです。後片付けを始めるためにひとこと聞いてみます。

**All done?**

終わった？

Understand it!



## All done?

終わった？

この表現は **Are you finished?** (終わりましたか?), **Are you done?** (もうすんだ?) という意味です。all は **completely** (完全に) という意味です。耳にやさしく響くので、次のような場面で使えます。

- ・ 子どもに食べ終わったかどうか尋ねる
- ・ レストランのフロアスタッフとして接客している
- ・ ホームパーティーでゲストのお皿を下げる



003



004

# Bless you.

お大事に。

Learn it!



パーティーで会話中に相手がかくしゃみをしました。ひと声かけてあげます。

***Bless you.***

お大事に。

Understand it!



## Bless you.

お大事に。

近くにいる人がかしゃみをしたときにひと声かける定番フレーズです。かしゃみを聞いたら **Bless you.** と声をかけてあげるとよいでしょう。



005

A: Achoo!

B: ***Bless you.***

A: ハクション!

B: お大事に。

この表現は見ず知らずの人に対しても使えます。**bless** (神が〜を加護する) は宗教的な意味ですが、このフレーズの場合は、だれもが口にする慣用表現です。自分がかしゃみをして **Bless you.** と言われたときは **Thank you./Thanks.** と返します。

なお、人前でかしゃみをして一言添えるなら **Excuse me.** (失礼しました) でよいでしょう。**Sorry.** (ごめんなさい) は適切ではありません。

004



006

# Got it.

わかりました。

Learn it!



オフィスでパソコン用ソフトの講習を受けています。手本を見せてくれた同僚に理解できたと伝えるために、次のように答えます。

**Got it.**

わかりました。

Understand it!



## Got it.

わかりました。

このフレーズは **I understand.** (わかりました) という意味です。指示や教えを受けているときに「理解しました」という意味で使います。



007

A: That piece goes over here like this, and this piece screws into the top.

B: OK, **got it.**

A: その部品をここにこんなふうに被せて、この部品は上にねじ込みます。

B: なるほど、了解です。

このフレーズは **I understand.** よりもカジュアルな表現です。仕事でミスをして上司に注意されている場合などには **I understand.** を使います。



008

A: You shouldn't have done that without checking with me.

B: **I understand.**

A: 私に確認しないであのようすべきではなかったのです。

B: わかりました。

# How lovely!

わあ、すてき！

Learn it!



友人から誕生日のプレゼントをもらい、その友人の前で包みを開けているところです。中身はスカーフでした。喜びを伝えるためにこう言います。

## *How lovely!*

わあ、すてき！

Understand it!



## How ... (形容詞) !

～ですね！

How lovely! は、人やもの、状況がとても lovely (すてきな) だという意味です。《How + 形容詞!》で強い感情や驚きを表現できます。How wonderful! (すばらしい!), How beautiful! (美しい!), How embarrassing! (恥ずかしい!), How sweet of you! (なんてご親切な!) などの表現がよく使われます。

## lovely

すてきな

形容詞 lovely は主に女性用いる表現で、nice (よい) や beautiful (美しい) という意味ですが、単に nice と言う以上に積極的に評価している気持ちを表します。



What a *lovely* day!

なんてすてきな日なの! (天気)



Don't you look *lovely*!

すごくきれいじゃない! (人物)



I found a *lovely* bedspread on sale at Macy's.

メイシーズのセールですてきなベッドカバーを見つけたのよ。(洋服、品物など)

006

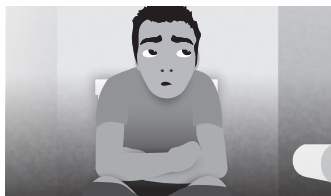


013

# It's occupied.

使用中です。

Learn it!



レストランの個室トイレを使っていると、だれかがドアを開けようとしてきました。使用中だと伝えるためには、大きな声でこう言います。

***It's occupied.***

使用中です。

Understand it!



## It's occupied.

使用中です。

主語には *It* を用いて、*It's occupied.* とすることに注意してください。「ここは～です」という意味で *Here is ...* と言いがちですが、副詞である *here* は原則として主語にはできません。

## occupied

使用中で

形容詞 *occupied* は、場所や空間が「使用中」であることを意味します。*room* (部屋)、個室トイレ (*bathroom, stall*)、客室 (*hotel room*)、タクシー (*taxi*) などについてよく使います。

*occupied* はどちらかと言えばていねいな語です。もう少しカジュアルに言うなら、次のようになります。



014

Someone's in here.

入っています。



015

Someone's using it.

使用中です。



# Just kidding!

冗談よ！

Learn it!



住宅ローンの支払いを銀行に払い込んだかどうか夫が尋ねてきました。払い込んだのですが、からかうために「いけない、忘れてた！」と答えました。夫の不安そうな顔を見て、こう続けます。

## ***Just kidding!***

冗談よ！

Understand it!



# Just kidding!

冗談よ！

いま言ったことは事実ではないと伝えるフレーズです。

いたすらで小さなうそをついてから、**Just kidding!**と続けて種明かしをすることもあります。



A: Can I borrow a piece of paper?

B: That'll be five dollars. ***Just kidding*** ... here you go.

A：紙をちょっと貸してね。

B：いいけど、5ドルね。冗談だって…はい、どうぞ。

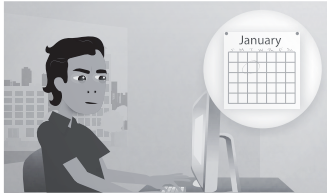
**Just kidding!** はカジュアルな会話限定で使われます。



# No exceptions.

例外は認めません。

Learn it!



オフィスで立替経費の精算を担当しています。経費の精算書類は毎月8日までに提出しなければならないのですが、締切日を守らない人が毎月必ず出ます。メールで注意を促すことにしました。締切日を示してからこう続けます。

**No exceptions.**

例外は認めません。

Understand it!



## No exceptions.

例外は認めません。

名詞 **exception** は「例外」という意味です。「例外を認めない」は **make no exceptions** といいます。



019

A: Can't you bend the rules just a little, just this once?

B: No, I'm sorry. **No exceptions.**

A: 今回だけ、ちょっと規則を曲げてもらうわけにはいきませんか。

B: いえ、残念ですが。例外は認めません。

反対に「例外を認める」は **make an exception** です。たとえば、病気で宿題を提出できなかった生徒に対して教師はこう言います。



020

OK, I'll **make an exception** since you were sick. But next time, make sure to turn it in on time.

わかりました、具合が悪かったんだから今回は特別に認めます。でも、次はちゃんと提出日を守りなさい。

009



021

# No way!

まさか！

Learn it!



近くのスーパーで妻が学生時代の友人とばったり会ったそうです。遠くの大学で学んだ妻たちの偶然の出会いに驚いてこう言います。

**No way!**

まさか！

Understand it!



## No way!

まさか！

これは **I can't believe it!** (信じられない!) という意味のカジュアルなフレーズです。強い驚きや感激を表します。



022

A: Have you been playing the new *Call of Duty* game?

B: I already beat it.

A: **No way!**

A: 新しい『コール オブ デューティ』ゲーム、やってみた?

B: もうクリアしたけど。

A: うそっ！

さらには、**No.** (絶対にいやだ)、**Definitely no.** (絶対に違う) という否定の意味でも使います。



023

A: Do you want to run a marathon with me?

B: **No way!**

A: 一緒にマラソン大会に出ない?

B: 絶対にいやだ！

010



024

# That's cool.

そうなんです。

Learn it!



パーティーで会話中に相手の職業を尋ねたら、保険会社に勤めているということでした。特に反応すべき言葉も見つからないので、こう答えます。

***That's cool.***

そうなんです。

Understand it!



## That's cool.

そうなんです。

会話で多用される形容詞 **cool** は **interesting** (かっこいい, おもしろい) という意味ですが、**That's cool.** となると、ネイティブスピーカーは「**interesting** と思わない」という意味で使うことがあります。「ほかに適切な言葉が浮かばないので、とりあえずそう言っておく」という感じです。この意味で使う場合には **That** にストレスを置いて、**That's cool.** (そうなんです) と言います。



025

A: I had some eggs for breakfast.

B: Oh, yeah? ***That's cool.***

A: 朝食に卵を食べたんだ。

B: へえ、そうなの。

**cool** を **interesting** という本来の意味で使うときは、**cool** にストレスを置いて **That's cool.** (それはすごい) と言います。

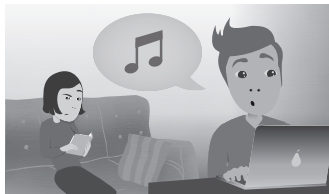




# Do you mind?

やめてくれない？

Learn it!



本を読もうとしていると、ボーイフレンドがコンピュータを使いながら鼻歌を歌い始めました。耳障りなのでこう言います。

***Do you mind?***

やめてくれない？

Understand it!



## Do you mind?

やめてくれない？

失礼なこと、迷惑なことをしている相手に対してきつい口調で「やめてほしいんだけど」と求めるフレーズです。次のようなことをする人に対して使います。

- ・ 神経を集中したいときに雑音を立てる
- ・ テレビを見ているときに、画面の前に座り込んでさえぎる

人のものを使わせてもらいたいときに、親しげな口調で **Do you mind?** (「使わせてもらっても」かまわない?) と言って許可を求めることもできます。



A: You can use the shower here if you want.

B: ***Do you mind?***

A: Not at all. Go right ahead.

A: よかったら、ここのシャワーを使って。

B: かまわない？

A: もちろん。どうぞ。



# Don't tempt me.

誘惑しないで。

Learn it!



ダイエット中で食べたいものを我慢する毎日です。そんなときに、クッキーを勧められました。もちろん食べたいのですが、こう言って断ります。

***Don't tempt me.***

誘惑しないで。

Understand it!



## Don't tempt me.

誘惑しないで。

誘いを受けて、応じたい気持ちはあるがそうすべきではないというときに断るために使うフレーズです。

このフレーズは誘いを断る表現ですが、Yes. と言いたいのが本音だという響きもあります。そこで、相手が気を悪くしないようにうまく断りたいという場合にも使えます。たとえば、あまりおいしそうでない手製のクッキーを友人から勧められたときなどに Don't tempt me. と言って断れば、相手の機嫌を損ねることもないでしょう。

## tempt ...

～を誘惑する

人を目的語にとって「～を誘惑する」という意味です。



029

A: Hey, want to skip class this afternoon and go to the movies instead?

B: Hmm ... You're ***tempting*** me.

A: ねえ、午後は授業をさぼって映画に行こうよ。

B: うーん、誘惑しないで。

013



030

# Go right ahead.

どうぞ。

Learn it!



混雑しているコーヒーショップにいます。あいている隣の席を指して *Is this seat taken?* (この席に座ってかまいませんか) と聞かれました。応じるにはこう言います。

***Go right ahead.***

どうぞ。

Understand it!



## Go right ahead.

(遠慮なく) どうぞ。

「～してもかまいませんか」という質問に対して「(遠慮なく) どうぞ」と応じるフレーズです。ていねいで、少しフォーマルに響きます。

ただし、このフレーズは「自分は賛成しないが、どうしてもそうしたいなら好きにすればいい」という否定的な対応を表すこともあります。



031

If that's really how you feel, then ***go right ahead.***

どうしてもそうしたいのなら、好きになさい。



# How'd it go?

うまく行った？

Learn it!



今日は転職を希望する妻の面接日でした。面接が終わったところ妻に電話して、こう尋ねます。

## ***How'd it go?***

うまく行った？

Understand it!



## How'd ... go?

～はうまく行った？

面接、スピーチ、初出勤、デートなどの大きな出来事があったときに、このフレーズを使って結果や様子を尋ねます。How'd は How did の省略形です。How'd ... go? は How did ... go? よりもカジュアルに響きます。



## ***How'd your meeting with Microsoft go?***

マイクロソフトとのミーティングはうまく行った？

似た表現で How was ...? (～はどうだった?) は相手の意見や評価を尋ねます。

## it

それ

it は、会話の当事者間ですでに話題になっている事柄を指します。見出し表現の状況では、妻が受けた面接は夫婦にとって大きな関心事でしたから、it は「面接」を指すという暗黙の了解が 2 人の間にあるわけです。

# I guess so.

そうしてもいいよ。／そうしようか。

Learn it!



友人たちと映画を見に行くことになりました。見たい作品は人それぞれでなかなか決まりません。ロマンチックコメディにしようという流れになってきて、意見を求められました。自分の好みではありませんが、ほかの人がそれでいいなら自分がかまわない、そんな気持ちでこう答えます。

***I guess so.***

そうしてもいいよ。／そうしようか。

Understand it!

## I guess so.

そうしてもいいよ。／そうしようか。

しぶしぶ同意するとき役に立つフレーズです。I **guess so**. のように **guess** にストレスを置きます。

035

- A: Please come. It'll be so much fun!  
 B: All right, ***I guess so.***  
 A: Cool!

A: 頼むから来てよ。すごく楽しいから！  
 B: わかった、たぶんね。  
 A: やったあ！

036

- A: Would it be OK if I borrow your tablet tonight?  
 B: Uh, ***I guess so.***

A: 今夜タブレットを借りてもいい？  
 B: ええと、まあいいよ。

016

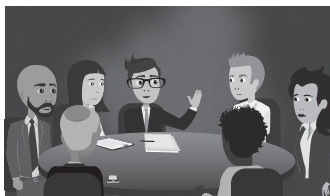


037

# I'm on it.

すぐにやります。／すぐに対処します。

Learn it!



ミーティングの席で、自分が担当しているソフトウェアに問題があるという苦情が出ました。すぐにその問題に対処すると伝えるためにこう言います。

***I'm on it.***

すぐにやります。／すぐに対処します。

Understand it!



## I'm on it.

すぐにやります。／すぐに対処します。

このフレーズは、問題に対して「私が処理します、自分が対処します」という意味です。



038

A: Bobby, there's something wrong with the phone system. Can you look into that?

B: Absolutely. ***I'm on it.***

A: ボビー、電話システムの調子がおかしいみたい。調べてもらえますか。

B: わかりました。すぐにやります。

**I'm on it.** は積極的で頼りになる響きがあります。すでに修理や調査にとりかかっているような印象も与えます。

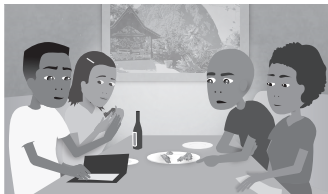
似た表現で **I'm on top of it.** (任せてください) は、すでに解決が見えているように響きます。一方、**I'll work on it.** (やってみます) と言うと、問題に対処はするが、解決できるかどうかは自信がないように響きます。



# I've got it.

ここは任せて。

Learn it!



レストランで友人たちと食事が終わり、支払いをするところです。みんなにごちそうしたいときにはこう言います。

***I've got it.***

ここは任せて。

Understand it!



## I've got it.

ここは任せて。

このような場面で *I've got it.* を使うと「食事代は私が払います」という意味になります。



040

A: How much is it?

B: Don't worry about it. ***I've got it.***

A: いくら?

B: いいわ。ここは任せて。

同じ意味を持つフレーズに *It's on me.* (私が払います) や *It's my treat.* (ごちそうします), *I'll get the bill [check].* (私が払います) などがあります。

*I've got it.* は手伝いの申し出を断るときにも使われます。たとえば、重いスーツケースを運んでいるときに、手伝いを申し出てくれた人に「私ひとりで大丈夫です」と言うなら、



041

That's all right. ***I've got it.***

大丈夫です。自分でできますから。

018



042

# It's all yours.

どうぞ。

Learn it!



レストランの個室トイレを使い終わりました。ドアの外で待っていた人に、こう声をかけて去ります。

***It's all yours.***

どうぞ。

Understand it!



## It's all yours.

どうぞ。

自分が何かを使い終えて、次の人に回すときのカジュアルなフレーズです。



043

A: Hey, are you done with that?

B: Sure, ***it's all yours.***

A: ねえ、それ終わった？

B: うん、自由に使って。

あるいは、もうすぐ使い終わるというときにも使えます。たとえば、オフィスの共用コンピュータを使っているときに、別の人から使わせてほしいと言われたら、



044

Let me just do a few more things, and then ***it's all yours.***

あと少し作業させてね、そうしたら自由に使ってもらっていいから。

日本では見知らぬ人に話しかけることは少ないものですが、アメリカでは順番待ちをしていて同じ列の人に笑顔を向けたり、言葉を交わすのは自然なことです。





020



047

# Not at all.

かまいませんよ。

Learn it!



コーヒーショップで、近くの席の人から  
Would you mind watching my stuff for a  
minute? (すぐに戻りますから、荷物を見て  
いていただけますか)と頼られました。快く  
引き受けるならこう答えます。

**Not at all.**

かまいませんよ。

Understand it!



## Not at all.

かまいませんよ。

Would [Do] you mind ...? (～していただけますか) と依頼されて快く応じるフ  
レーズです。



048

A: Do you mind giving me a hand with this?

B: **Not at all.**

A: Thanks.

A: 手伝っていただいてかまいませんか。

B: かまいませんよ。

A: ありがとうございます。

Would [Do] you mind ...? は、「～していただいたらご迷惑ですか」と、ていね  
いに依頼する表現です。**Not at all.** も「迷惑ではありません、お引き受けします」  
とていねいに答えることとなります。もっとカジュアルに応じるなら **Sure.** (い  
いですよ) や **No problem.** (かまいませんよ) が使えます。



049

A: Would you mind calling me when you're done?

B: **Sure.**

A: 終わったら電話をいただけますか。

B: いいですよ。



# Nothing in particular.

特にありません。

Learn it!



店でなんとなく服を見ていたら販売員が声をかけてきました。「決まったサイズかスタイルをお探しですか」と聞かれたので、こう答えます。

***Nothing in particular.***

特にありません。

Understand it!



## Nothing in particular.

特にありません。

意見や希望を聞かれて「特にない」と含みを持たせる言い方です。



051

A: Do you have any questions?

B: ***Nothing in particular.***

A: 質問はありますか。

B: 特にありません。

## in particular

特に

In particular は especially (特に) という意味です。especially は副詞で形容詞の前にも置けますが、in particular は修飾する名詞の直後に置くのが一般的です。



052

You look ***especially*** nice today.

今日は特にきれいだね。



053

Aaron ***in particular*** seemed interested in going.

アロンが特に行きたいようだった。

# So, any ideas?

というわけで、何か考えはありますか。

Learn it!



ミーティングの進行役を務めています。部署が直面している問題について説明したあと、その解決策について参加者の考えを聞いてみます。

## ***So, any ideas?***

というわけで、何か考えはありますか。

Understand it!



## **So, ...**

では…／ところで…

会話で新しい話題へ移ることを示すシグナルです。



055

**So, let's talk about our budget.**

では、予算について話し合しましょう。



056

**So, how are things going between you and Kelli?**

ところで、ケリとはうまくいってるの？

## **Any ideas?**

何か考えはありますか。

Do you have any ideas? (何か考えはありますか) を省略した言い方です。



057

**We need to get Trey something for his birthday. Any ideas?**

トレイの誕生日に何か買わないと。何か考えはある？

Any questions? (何か質問はありますか), Any thoughts about this? (この件に関して何か考えは?) なども便利に使える表現です。



# Sure. What's up?

いいですよ、どうしました？

Learn it!



部下が Can I ask you something? (ちょっとお尋ねしていいですか) と聞いてきました。いまの仕事を中断してもかまわないのでこう答えます。

## ***Sure. What's up?***

いいですよ、どうしました？

Understand it!



## Sure.

いいですよ。

質問に対して答える **Sure.** は **Of course.** (もちろん) と同じで、答えとして **yes** が期待されている場面で使います。 **Of course.** のほうが強く、ポジティブに響きます。質問に対して **Yes.** とひとことで答えると、腹を立てているように響くことがあるので注意が必要です。

## What's up?

どうしました？

いろいろな意味がありますが、「いま話せますか」と聞かれて応じるカジュアルな表現としてもよく使われます。フォーマルな場面では **What can I do for you?** (ご用件は?) を使います。



A: Hey, can I talk with you for a minute?

B: Yeah, ***what's up?***

A: ねえ、ちょっと話せる？

B: うん、どうしたの？



# There you go.

はい、どうぞ。

Learn it!



友人の家の庭で開かれるバーベキューに招かれました。みんなで食事を楽しんでいると、Can you pass me the salt? (塩をとってもらえる?) と頼まれたので、こう言ってとってあげます。

**There you go.**

はい、どうぞ。

Understand it!



# There you go.

はい、どうぞ。

ものをあげたり、手渡すときに使うフレーズです。



A: Can you pass me a napkin?

B: **There you go.**

A: ナプキンをとってくれますか。

B: はい、どうぞ。

次のような場面でもよく使います。

- ・ 席を譲る
- ・ ネクタイを結んであげる
- ・ 熱い皿が置けるよう、キッチンにスペースを作ってあげる

**Here you go.** (はい、どうぞ) も同じように使います。**There you go.** との使い分けに決まりはありませんが、遠くから持って行ってあげる場合には **Here you go.** を使い、その場で手渡せばずむ場合は **There you go.** を使う感じです。



# What was that?

なんて言ったの？

Learn it!



友人と電話中、受信状態が悪くて相手の言ったことが聞き取れませんでした。こう言って聞き返します。

***What was that?***

なんて言ったの？

Understand it!



## What was that?

なんて言ったの？

**What was that?** は「もう一度言ってほしい」という意味です。**What was that?** のように **What** にストレスを置きます。

**What did you say?** (なんて言ったの?) も似た意味ですが、相手の発言に腹を立てたり、動揺したときに使うストレートな表現です。単に相手の言うことが聞き取れなかったときに使うべきではありません。



A: (*Quietly*) That's a stupid idea.

B: Excuse me? ***What did you say?***

A : (小声で) ばかな考えね。

B : 何? 今なんて?



# What's your problem?

何が問題なの？

Learn it!



ボーイフレンドが不機嫌そうなのですが、何が気に入らないのか理由がわかりません。彼の態度に納得がいかないので、話し合うためにこう言います。

**What's your problem?**

何が問題なの？

Understand it!



## What's your problem?

何が問題なの？

**What's your problem?** は、不機嫌そうな相手と話し合うきっかけをつくるためのフレーズで、**Why are you acting that way?**（どうしてそんな態度を取っているの？）という意味です。ただし、相手を非難する響きがあるので、相手がさらに気を悪くして口論に発展する可能性があります。**What's up?**（どうしたの？）を使うほうが安全でしょう。

この表現は家族や親しい友人に対して腹を立てたときに使う表現ですから、体調の悪そうな人に対しても使うべきではありません。その場合は **What's wrong?**（どうしたの？）を使います。悲しそうにしている人、イライラしている人、おびえている人に対しても **What's wrong?** を使います。





# Wow, good catch.

うわっ、よく見つけてくれたわ。

Learn it!



上司のために社内プレゼンテーション用資料の確認作業をしています。ひとつ誤りを見つけたので報告したところ、上司はこう言って感謝してくれました。

## **Wow, good catch.**

うわっ、よく見つけてくれたわ。

Understand it!



## Wow.

おお。／うわっ。

wow は [wáú] と発音します。驚きや喜びを表現するので、興奮した口調で言うことが多い感嘆詞です。小さな驚きなら、ゆったりと落ち着いた声で言ってもよいでしょう。

## Good catch.

よく見つけましたね。

誤りに気づいてくれたことに感謝したり、ほめるために使うフレーズで、「よく見つけてくれました」という意味です。

「問題が生じる前に誤りに気づく」ことを **catch a mistake** といいます。



Emily **caught a mistake** in our calculations.

エミリーが計算に誤りを見つけた。

028



067

# You're soaking wet!

あなた、ずぶぬれじゃない！

Learn it!



同僚が通勤途中で雨に降られてしまい、ずぶぬれで出社しました。驚いてこう言います。

***You're soaking wet!***

あなた、ずぶぬれじゃない！

Understand it!



## ***be soaking wet***

ずぶぬれである

動詞 **soak** は「～を液体に浸す」という意味です。ぬれてしまった人について「水をたっぷり含んだスポンジのようだ」と大げさに表現するフレーズです。**soaking wet** は「びしょぬれのもの」についても使います。



068

By the time I got to the interview, I ***was soaking wet***.

面接に到着したときには私はずぶぬれだった。



069

When he got home from the game, his shirt ***was soaking wet*** with sweat.

試合から家に戻った彼のシャツは汗でびしょぬれだった。

## About PhraseMix.com

PhraseMix.com helps you to speak real English more naturally and confidently. Instead of learning unconnected words and boring grammar, PhraseMix teaches you to look for meaningful phrases which mix both grammar and vocabulary. We explain what each phrase means, how it sounds to English speakers, and when you can actually use it in the real world.

URL: <http://www.phrasemix.com>

© PhraseMix.com, 2015, Printed in Japan

### 英語はもっとフレーズで話そう

2015年9月25日 初版第1刷発行  
2017年2月10日 第3刷発行

編者 PhraseMix.com  
制作 ツディブックス株式会社  
発行者 田中 稔  
発行所 株式会社 語研  
〒101-0064  
東京都千代田区猿樂町2-7-17  
電話 03-3291-3986  
ファクス 03-3291-6749  
振替口座 00140-9-66728  
組版 ツディブックス株式会社  
印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-301-5 C0082

書名 エイゴハモットフレーズデハナソウ  
著者 フレーズミクスドットコム  
著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

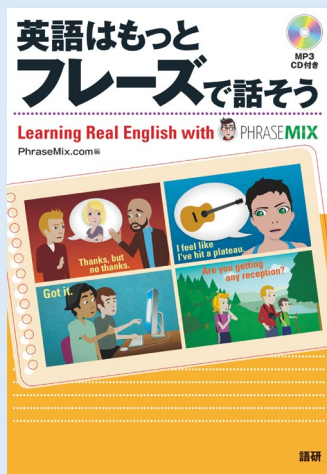
定価はカバーに表示してあります。  
乱丁本、落丁本、付属CDの再生不良・破損にお気づきの際は、弊社まで直接お問い合わせください。

株式会社 語研  GOKEN

語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

#### 【付属MP3 CDについて】

本文収録の762表現をMP3音声ファイルで収録。収録時間：約54分。



英語はもっとフレーズで話そう

ためし読みはここまでです。

Webページへ

